



写真：①緊張の面持ちでの初対面 ②もりもりハウスでのバーベキューで新睦を深めた ③試合の最後はしらたかFCホークス対気仙沼シャークス。熱戦の結果はホークスの勝利 ④小学生チームと大人チームの試合も盛り上がった ⑤試合終了後の餅つき。重い杵で一生懸命に餅をついた子どもたち ⑥この先もずっと交流が続いていくようにとの願いをプレゼントに込め、お別れの前に交換し合った

の輪がつながりました。

1泊2日という短い時間ではありましたが、大好きなサッカーを通して、今年も地域を越えた友好

の違いも感じていました。

1泊2日という短い時間ではありましたが、大好きなサッカーを通して、今年も地域を越えた友好

気仙沼市の小学生16人（いずれも4年生～6年生）が参加。

初対面となった初日は、交流レクリエーションとともに汗を流し、パレス松風で夕食交流。2日目には、袖パークで交流試合（フットサル）を行いました。試合では、両市町の子どもたちが混合チームを結成。初めて同じチームでプレーする子どもたちでしたが、声を掛け合いながら息の合ったプレーを見せました。また、試合終了後にはFCホークス保護者会による餅つきで昼食会。気仙沼市からの参加者は、白鷹町ならではの納豆餅に驚いており、食文化の違いも感じていました。

### 気仙沼シャークスFC 小野寺貴樹 くん



気仙沼市から白鷹町まで3時間ほどかかりましたが、その間、僕たちはとてもワクワクしていました。そして、白鷹町に着いたとき、FCホークスの皆さんが温かく迎えてくれました。

1日目は、ホッケーやドッチビーなどのレクリエーションで交流しました。お互いを知り合えるきっかけになり、すぐに仲良くなりました。

2日目はサッカーの交流会をしまし

た。大好きなサッカーを通しての交流は一体感があり、みんながつながった感じがしてうれしかったです。

FCホークスの皆さん、白鷹町の皆さん、このような機会をありがとうございました。

気仙沼は、海の幸がおいしく、自然豊かな町です。今度は、復興に向けて少しずつ歩んでいる気仙沼に、ぜひ遊びに来てください。

